

有望技術・新製品を眠らせない！ 規格を活かす、規格で活かす。

ITU

IEC

ISO

JIS

NITE「社会実装・規格活用」実現化人材育成プログラム

有望技術の実用化やその技術を用いた新製品開発において、研究開発段階からその評価基準となる規格の活用・普及の取り組みを並走させることが、社会実装への近道です。本講座では、NITEが行う公的評価の高い信頼性や有する専門性、そして関係機関とのネットワークを活用し、実際の社会課題等を題材として、社会実装を加速させる人材育成プログラムを提供します。

講座案内

講座名：「社会実装・規格活用」実現化人材育成プログラム

定員
20名

テーマ：適合性評価の基礎知識、適合性評価スキーム構築スキルの習得

形式：座学形式、グループワーク形式併用

主催：独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)

開催日：2024年2月1日・8日・15日・22日・29日(すべて木曜日) **5週連続開催**

時間：午後(時間帯は日別に異なります)

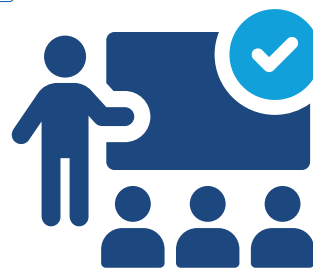
会場：NITE内 会議室(東京都渋谷区西原2-49-10)

最寄駅：京王新線「幡ヶ谷」駅から徒歩約10分

小田急線・東京メトロ千代田線「代々木上原」駅から徒歩約15分

受講料：無料 ※交通費、宿泊費等については各自でご負担願います。

定員：20名 ※先着順ではありません。詳しくは裏面をご覧ください。



■ 申込締切日：2024年1月19日(金) 17:00まで

■ 申込方法：下記ウェブサイトアクセスいただき、お申し込みください。

NITEウェブサイト → 「社会実装・規格活用」実現化人材育成プログラム

<https://www.nite.go.jp/nite/innovation/jinzaiikusei/index.html>

※社会情勢を鑑み、オンライン開催に変更となる場合がございます。

※プログラムの修了後、修了証の発行を予定しております。



NITE「社会実装・規格活用」実現化人材育成プログラム

2月1日 (木) 午後	第1回	適合性評価の基礎知識 標準化と適合性評価の関係、適合性評価スキームに関する基本的な知識を理解する。
2月8日 (木) 午後	第2回	適合性評価制度の事例分析 ものづくりのプロセスを踏まえた認証機関の役割、具体的な適合性評価制度の事例について学ぶ。
2月15日 (木) 午後	第3回	適合性評価スキームの開発とツール 国際的な適合性評価スキームの開発・導入の動向について学ぶ。また、適合性評価スキームに用いられるツール(試験、検査、監査、妥当性評価&検証)の役割と意味について理解する。
2月22日 (木) 午後	第4回	適合性評価スキームの構築演習 スキームオーナーの役割を学んだ上で、これまでに習得した知識を活用して実際に適合性評価スキームの構築演習を行う。
2月29日 (木) 午後	第5回	演習のまとめ、適合性評価と認定制度 演習で構築した適合性評価スキームの内容や改善点について、講師の講評を交えながら振り返る。最後に、適合性評価における認定制度の活用について学ぶ。

- <留意事項> ※**申込先着順ではありません**。参加希望者が募集定員を上回った場合には、所属機関、地域等に偏りのないよう調整させていただきますので、あらかじめご承知おきください。
※受講の可否は、メールでお知らせいたします。
※詳細は、[NITEウェブサイト「社会実装・規格活用」実現化人材育成プログラム](#)にてご確認ください。

■ 申込締切日：2024年1月19日（金）17:00まで

■ 申込方法：下記ウェブサイトアクセスいただき、お申し込みください。

NITEウェブサイト➡「社会実装・規格活用」実現化人材育成プログラム

<https://www.nite.go.jp/nite/innovation/jinzaiikusei/index.html>

※社会情勢を鑑み、オンライン開催に変更となる場合がございます。

※プログラムの修了後、修了証の発行を予定しております。



■ 問い合わせ：本プログラム運営事務局(企画管理部 イノベーション支援課)

電話：03-6673-2555 Email：TEAMNITE@nite.go.jp